



新年のごあいさつ
会長 中平道正



編集発行
神石高原商工会
神石郡神石高原町油木
乙1994-2
TEL(0847)89-0001
FAX(0847)89-0140

新年、明けましておめでとうございます。
旧年中は商工会の運営に当たり、ご支援、ご協力誠にありがとうございました。
心より感謝申し上げます。
おかげさまをもちまして、神石高原商工会も合併以来5年目を迎えます。

行政合併が進み、われわれ商工会も同様の道を歩むこととなり、今日に至りました。しかしながら景気回復はおろか国家財政回復もますます深刻になり、国債残高も900兆円となりました。
こうした厳しい状況の中、われわれ零細企業が生き残れる道を模索しなくてはなりません。
昨年、商工会法施行50周年を迎えましたが、これからは中小零細企業の団結が重要になってまいりますとともに、地域に無くてはならない存在つまり地域貢献を果たす商工会を創設しなければなりません。日本経済は大企業と政治だけでは成り立ちません。日本企業のほとんどが中小零細企業です。このことを誇りに思い我々が団結し、この難局に立ち向かうではありませんか。

商工会は全国につながっています。会員の声が組織の声として政治を動かすこともあります。神石高原商工会も会員を増強し組織強化をはかりたいと思っています。
昨年新たな事業として多くのご参加をいただき農商工連携人材育成事業を行ないました。大変ありがとうございました。
新年を迎え、次の3点の事業を重要課題として取り組みたいと思っています。
第一は農商工連携人材育成事業に協力いただいた方々を中心に事業の継続を行ないます。
第二は神石高原町の産物を掘り起こすとともに新たな産物の開発にも取り組みます。
第三は地元商店や地元企業の活性化を応援する事業に取り組みたいと思います。
商工会の地域貢献アピールプラン継続、観光振興、会員のサービス向上等はこれまでも増してよりいっそうの取り組みを行い、地域に無くてはならない商工会を目指し努力いたします。
皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。皆様のご健勝をご祈念申し上げます。新春のごあいさついたします。

やまなみ商品券が平成22年7月1日より
エコポイント交換対象化!!

※家電エコポイント・住宅エコポイントをやまなみギフト商品券に交換するには※
インターネット申請と書面申請の2種類があります。申請書をお書きの上、家電・住宅エコポイント事務局へ郵送してください。

事業者コード	家電商品コード	住宅商品コード	商品名	必要家電エコポイント数	受渡方法
B414	J1	/	やまなみ商品券500円分	500点	本所にて窓口渡し
B414	J2	J2	やまなみ商品券3,000円分	3,000点	本所にて窓口渡し
B414	J3	J3	やまなみ商品券5,000円分	5,000点	本所にて窓口渡し
B414	/	J4	やまなみ商品券10,000円分	10,000点	本所にて窓口渡し

問い合わせ先 神石高原商工会 電話 (0847) 89-0001

牧野町長へ

平成23年度の補助金要望

平成22年12月14日午後3時から牧野町長へ、中平会長、兼定・木野山副会長、高木筆頭理事により平成23年度の補助金の要望を行いました。要望総額は13,396,000円

Table with 3 columns: 事業名, 補助要望額, 内容. Rows include 経営改善事業 (9,346,000円), 地域資源の製造・販売促進事業 (750,000円), 地域活性化事業 (3,300,000円).

Advertisement for Hiroshima Prefecture's Minimum Wage (704円). Includes illustrations of workers and a table of industry-specific minimum wages.

商工貯蓄共済へご加入の方へ
人間ドッグ検診等へ最高15,000円の助成金ができます。詳しくは商工会まで

商工会の扱っている火災共済は、機械設備、什器・備品、商品も対象になります。万が一に備え無駄や漏れのないようにしましょう。

商工会の扱っている「かがやき」は、入院・通院時の保障が他社より有利です。万が一に備えご検討ください。

平成23年1月発行版

小規模企業共済制度

経営者の退職金

小規模企業共済制度は退職後のゆとりある生活を応援する安心の共済制度です。

制度改正でさらに魅力アップ!

「ゆとり」のために。

平成23年1月からは
個人事業主の「共同経営者」も加入できるようになります!
(個人事業主1人につき2人まで)

共同経営者の加入イメージ



全国で約120万人の経営者が加入

掛金は全額所得控除

無理のない掛金
月額1,000円～70,000円の範囲で自由選択

共済金の受取りは一括・分割・併用の3タイプ

受取り時にも税制面での大きなメリット

災害時や緊急時には契約者貸付けの利用が可能



お問い合わせは
商工会(89-0001)まで



中小企業と地域振興をもっとサポート
独立行政法人

中小企業基盤整備機構

消費税申告相談会開催

消費税の申告時期が来ました。商工会では次の日程で税理士による無料申告相談会を行います。

※個別相談ですので時間調整が必要です。事前に商工会まで連絡ください。

申告相談日

◆油木支所

2月17日・23日 3月2日・4日

◆神石支所

2月25日 3月9日・17日

◆豊松支所

2月28日 3月4日

◆三和支所

2月18日・25日

3月3日・10日・17日・18日・24日

★時間はそれぞれ午前10時～午後4時

■申告が必要な方

○平成20年分の課税売上額が1,000万円を超える事業者の方

○平成20年分の課税売上額が1,000万円以下の事業者で、「消費税課税事業者選択届出書」を提出されている方

☆商工会のホームページを

ご利用ください。



←共済事業も紹介しています。事業所経営にお役立てください。

☆ <http://www.jkougen.jp/>

☆ホームページに対するご意見があれば遠慮なくお知らせください。

神石高原町活性化

農商工連携人材育成塾

9月14日(12月2日)に、「神石高原町活性化 農商工連携等人材育成塾」が神石高原町の活性化を推進しようと志す町内外の農業者・中小企業者等43名が参加して行なわれた。

活性化塾は、1単位1.5時間の講義・研修が13回(講師人員21名)で「農商工連携の意義と役割・研修のねらい」、「農商工連携で新しいビジネスチャンスをつかむ」、「町内の農林畜産業の状況と課題」、町内外の实地研修等を受講した。

活性化塾の成果は、受講中には塾生の交流も進み新たなビジネスも生まれたが、神石高原町の活性化に向けては新たなスタートラインともなった。

塾の中でとりまとめとで、当面次の課題を追求することが求められた。

まず第1は、神石高原町の農林畜産物を6次産品化すること。

第2は、新たな産品の掘り起こし。その際には全国的にも優秀な取り組みをしている油木高校を参考にすること。

第3は、町内でこだわりをもって農業に取り組んでいる人、飲食店を経営している人たちのマップを作成。会員の皆様のご協力をいただきながら地域の活性化を推進します。



業種等	登録数	講義研修					实地研修		
		9/14.	10/27.	11/10.	11/25.	11/26.	10/13	10/22	12/1~2
農業	13	9	7	6	5	5	10	5	4
中小企業者等	19	15	10	6	8	6	8	6	3
農業関係団体	1	1	1	1	1	0	0	1	1
行政	3	3	2	3	2	1	1	2	3
その他	2	1	2	2	2	2	2	0	1
商工会	5	3	4	3	5	3	3	3	2
合計	43	32	26	21	23	17	24	17	14

(農商工連携人材育成塾受講状況)

『神石高原町

自慢の逸品』

地元の“うまい!”を大切なあの人へ贈る

道の駅さんわ182ステーション
油木百彩館で好評発売中

ぜひ、ご利用ください。

